

調査報告書

〔2024年版ローラー系部品マーケット総覧〕

『市場成熟に向き合う 部品業界の最新動向』

＝ローラー、ベルト、ブレードなど機能性部品の生産・出荷動向を詳細調査＝



< 専門トップメーカーのNOK/シンジーテック >



< 内製トップメーカーのキヤノン化成(岩間事業所) >



< 海外トップメーカーのFancy(ベトナム工場) >

2024年4月



日・中・米・欧の市場調査
株式会社 データ・サプライ

〈調査概要〉

I. 調査テーマ

『市場成熟に向き合う部品業界の最新動向』

=ローラー、ベルト、ブレードなど機能性部品の生産・出荷動向を詳細調査=

II. 調査主旨

2023年の複合機・プリンタ業界は主要メーカー各社が過剰在庫の解消に動いたことで本体出荷が大きく落ち込むことになったが、2024年は多少の盛り返しが期待されている。ただし、オフィスにおけるプリントボリューム（PV）は2019年比80～90%の状態が続いており、当面は現状並み（もしくはさらなる減少傾向）で推移していく可能性が高い。

事務機用ローラー／ベルトメーカーにとっては厳しい状況が続く。複合機やプリンタ本体の販売不振とPV低迷により、ローラーやベルトの需要量はコロナ前を大きく下回ったままとなっている。電気代の高止まりや原材料高による生産コストの上昇もサプライヤーの疲弊を招く大きな要因となっている。

部品業界全体が疲弊するなかで、ローラー／ベルトメーカーも事業の集中と選択を迫られている。ここ数年で、カネカ（2021年）、ブリヂストン（2022年）、日立金属（2022年）などが市場から離脱した。また、ローラー事業を継続しつつも、採算性の悪化した一部部材の開発・生産を終了させるなどの部分撤退の例も数多い。そして、マシンメーカー同士（リコーと東芝テック）が開発・生産の統合を決断するなど業界再編の動きが加速するなか、部品メーカーにおいてもさらなる再編を決断する企業が出てくる可能性が十分にあり得る状況である。

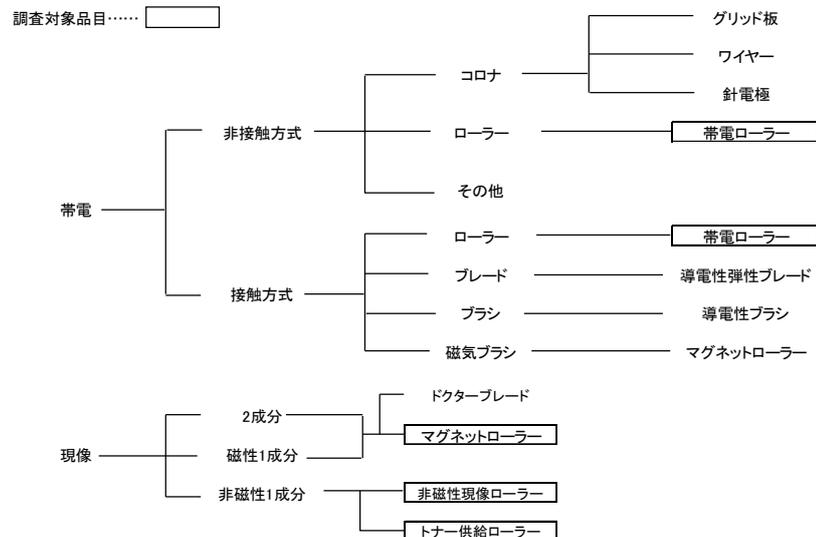
電子写真プロセスが複数の機能性部品をキーパーツとして成立している技術である以上、これを担ってきた部品メーカーの事業再編は業界の根幹を揺るがしかねない状況といえるが、マシンメーカー側としてはこれまでの行き過ぎた価格圧力を見直す一方で、この難局を乗り越え、品質とコストを両立する底力を持つ部品メーカーがどこになるのかを見極めようとしている。

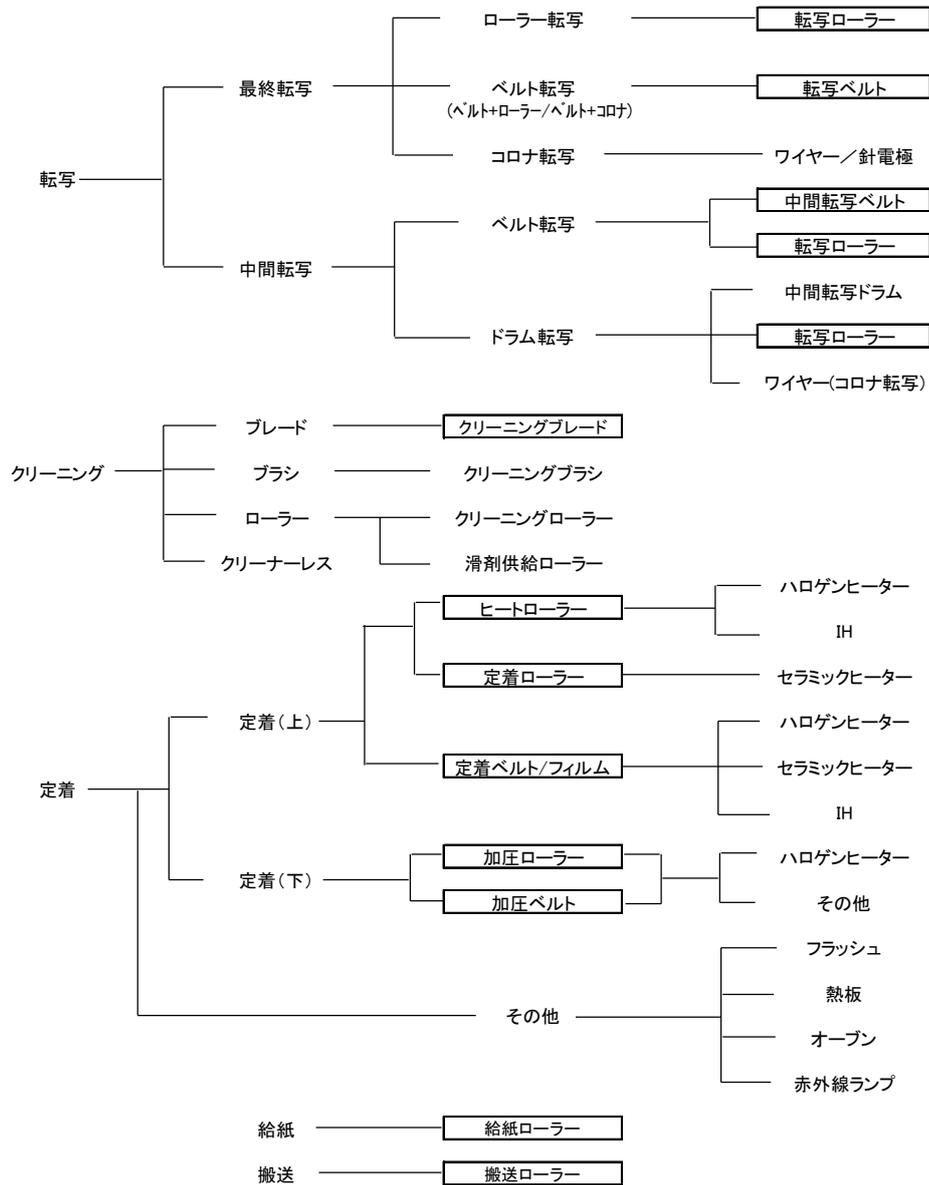
本レポートでは、帯電、現像、転写、定着、クリーニング、給紙・搬送といったプロセス部材別に国内外の専門メーカー、及び内製メーカーの現状と今後の戦略を調査・分析するものである。今回はローラー系部品マーケット総覧の19回目の刊行にあたります。これまで同様、一般的な見方にとらわれることなく、専門的・客観的見地から業界の将来動向を調査・分析してまいります。このレポートが業界関係者にとって今後の戦略立案の一助となることを願います。

日系ローラー専門メーカー、中国・韓国系ローラーメーカー・内製メーカーを詳細分析

III. 調査対象品目と調査対象先

1. 調査対象品目





2. 調査対象先

- 2-1. ローラー専門メーカー：日本メーカー(32社)／韓国メーカー(9社)／中国メーカー(48社)／香港メーカー(1社)／台湾メーカー(2社)／その他(6社)／内製メーカー(5社) (合計 103社)
- 2-2. システムメーカー(主要 15社)：MFPメーカー／プリンタメーカー

IV. 調査範囲及び調査方法

- 1. 調査範囲：調査対象範囲は2021年～2027年とする。
- 2. 調査方法：1) 調査対象先メーカーへの直接訪問面接調査 (WEB 調査含む)
2) 公開されている文献、資料、統計などの分析及び調査
3) 弊社に蓄積されているデータの活用

V. 調査形態、調査期間、他

- 1. 調査形態：本調査はマルチクライアント方式による調査である。
- 2. 調査期間：2024年3月～4月
- 3. 調査報告書刊行日：2024年4月25日 (英語版は2024年6月7日発刊予定)
- 4. 提出報告書：PDF版
- 5. 価格：日本語版：¥400,000- (消費税別途) 英語版：\$5,000-
日本語版+英語版 (セット価格)：¥700,000- (消費税別途)
- 6. 調査担当：山本 幸男／吉田 晃介／針生 正史
(TEL：03-3831-9201、FAX：03-3831-9204、ホームページ：http://www.datasupply.jp/
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp)

《目次》

[調査結果の要旨]

A. 分析編

A-1. 機能性部品の全体市場動向 1

1. 日本メーカー/海外メーカー別出荷動向 (2021年~2027年)

2. プロセス別出荷本数・出荷金額 (2023年)

3. ローラーメーカーの出荷金額シェア (2023年)

4. 部品別OEM/サードパーティ比率 (2023年)

A-2. 部品別市場動向 5

1. 出荷本数 (2021年~2027年) 2. 出荷金額 (2021年~2027年)

3. 用途別市場動向 (2023年/2027年) 4. サイズ別市場動向 (2023年/2027年)

5. 材料別市場動向 (2023年/2027年) 6. 部品別技術、材料動向

7. 価格動向、寿命 8. プロダクションプリンタと大判プリンタ用部材の出荷状況

9. 部品別メーカー別生産拠点 10. ローラー系部品の参入メーカー一覧

11. システム別使用部品点数

12. プロセス別メーカーの最新動向: 12-1. メーカー別プロセス概要全体

12-2. プロセス別メーカー動向 12-3. 個別メーカー最新動向

キヤノン/リコー/富士フイルムビジネスイノベーション/コニカミノルタ/シャープ/
東芝テック/京セラドキュメントソリューションズ/ブラザー工業/OKI/村田機械/
HP Printing Korea/レックスマーク/Pantum/Lenovo/Deli

A-3. ハードウェアの出荷動向 36

1. ハードウェアの方式別出荷台数 (複写機/プリンタ)

2. 2023年のハードメーカー別方式別出荷台数: 2-1. 複写機の出荷台数

2-2. レーザー/LEDプリンタの出荷台数

A-4. 中国及び東南アジア地域におけるシステムメーカー/部品メーカーの生産拠点 39

A-5. 主要セットメーカー別部品メーカー別供給一覧(2023年実績) 47

キヤノン/リコー/富士フイルムビジネスイノベーション/コニカミノルタ/シャープ/
東芝テック/京セラドキュメントソリューションズ/ブラザー工業/OKI

B. 部品別市場編 61

形状図と材料、製造工程、使用本数/メーカー別市場動向、技術動向、価格、供給関係、工場

- [1]帯電ローラー/[2]現像ローラー:[2]-1. 現像部合計/[2]-2. マグネットローラー/
[2]-3. 非磁性現像ローラー/[3]トナー供給ローラー/[4]転写ローラー/[5]中間転写ベルト/
[6]定着ローラー/ベルト:[6]-1. 定着部合計/[6]-2. 加圧部合計/[6]-3. ヒートローラー/
[6]-4. 定着ベルト/[6]-5. 加圧ローラー/[6]-6. 加圧ベルト/[7]クリーニングブレード/
[8]給紙ローラー/[9]搬送ローラー

C. 個別メーカー編 153

C-1. 国内専業メーカー (50音順) 153

<共通調査項目>ローラー系部品の売り上げ高(複写機・LBP向け/ATM向け/インクジェットプリンタ向け)/出荷本数・出荷金額(2021年~2027年予測)/用途別サイズ別出荷本数・出荷金額(2021年~2027年予測)/材料別出荷本数・出荷金額(2021年~2027年予測)/技術及び材料の動向/価格動向・寿命/材料購入先/供給先一覧/国内外の生産拠点

- [1]アーケム (旧ブリヂストン) / [2] I.S.T / [3] 荒井製作所 / [4] イノアック / [5] SWCC (旧昭和電線ケーブルシステム) / [6] NOK / シンジーテック / [7] カネカ / [8] 錦城護謨 / [9] 金陽社 / [10] グンゼ / [11] 信越ポリマー / [12] 住友ゴム工業 / [13] 住友電気工業 / [14] 住友理工 / [15] TDK / [16] 東邦ゴム工業 / [17] 日星電気 / [18] ニッタ化工品 / [19] NEOMAXエンジニアリング / [20] バンドー化学 / [21] フコク / [22] プロテリアル (旧日立金属) / [23] 明治ゴム化成 / [24] ヤマウチ

C-2. 内製メーカー 337

- [1]キヤノン/[2]リコー/[3]富士フイルムビジネスイノベーション/[4]コニカミノルタ/[5]東芝テック

C-3. 海外専業メーカー 347

- [1] Ah-Sung Chemical (韓国) / [2] Galaxia Device (韓国) / [3] Jahwa Electronics (韓国) / [4] Sang-A Frontec (韓国) / [5] Shenzhen Fancy Creation Industrial (中国) / [6] Shenzhen LEPUTAI Technology (中国) / [7] Taejin Precision (韓国)

C-4. その他メーカー 363

- [1]日本メーカー/[2]海外メーカー

※実際のレポートには、数字やコメントが入っています。

Shenzhen Fancy Creation Industrial

[5] Shenzhen Fancy Creation Industrial (中国)
1. 全体状況
1) 出荷本数/出荷金額の推移(2021年~2027年)

年	2021年	2022年	2023年	2024年 (見込)	2025年 (予測)	2026年 (予測)	2027年 (予測)
出荷本数 (千本)	非磁性現像ローラー						
	トナー供給ローラー						
	ヒートローラー						
	加圧ローラー						
	クリーニングブレード						
	搬送ローラー						
	その他						
対前年比							
出荷金額 (百万円)	非磁性現像ローラー						
	トナー供給ローラー						
	ヒートローラー						
	加圧ローラー						
	クリーニングブレード						
	搬送ローラー						
	その他						
対前年比							

NOK/シンジーテック

[6] NOK/シンジーテック
1. 全体状況
1) 出荷本数/出荷金額の推移(2021年~2027年)

年	2021年	2022年	2023年	2024年 (見込)	2025年 (予測)	2026年 (予測)	2027年 (予測)
出荷本数 (千本)	帯電ローラー						
	非磁性現像ローラー						
	転写ローラー						
	ヒートローラー						
	定着ベルト						
	加圧ローラー						
	クリーニングブレード						
給紙ローラー							



7. 供給先一覧

部品メーカー	供給先
荒井製作所	△…少量
S W C C 旧昭和電線ケーブルシステム	
N O K シンジーテック	
金陽社	
信越ポリマー	
東邦ゴム工業	
日星電気	
フコク	
Fancy	
T A P E J I N	

FANCYは1995年設立の中国会社売上高は約1億USD(約7,640万USD(約107億円))。使用した除電ブラシにより事業ディ市場向けではなく、純正品機性能部品としては、主にウクリーニングブレード、搬送ローラーでも採用実績を作りつつある。ローラーなど。

ローラー及びブラシ、ブレード部品が約53億円、ブラシ部品、ローラー、除電ブラシは業界トップ維持することは期待できない。生産拠点は、中国の中山と蘇タイは10~20%となっている。

「ローラー系部品の売上高」
複写機・LBP向け
ATM向け
インクジェットプリンタ向け

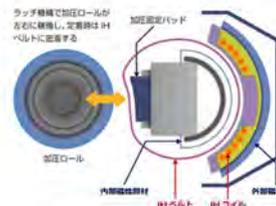
PP/MFP メーカー	キヤノン
	リコー
	富士フイルム イメージオン
	コカミナルタ
	シャープ
プリンタ FAX メーカー	京セラ・キヤノン ソリューションズ
	東芝テック
	HP (HP Pri Korea)
	キヤノン
	ブラザー工業
	OKI
	富士フイルム イメージオン
	京セラ・キヤノン ソリューションズ
	リコー
	コカミナルタ
村田機械	
HP (HP Pri Korea)	
レックスマーク (Ninestar)	
その他	

上記以外では、Enb...

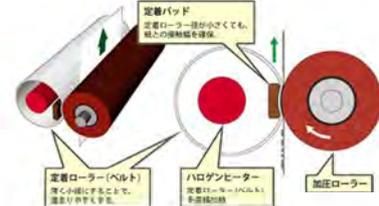
定着ローラー/ベルト

4. 定着ベルト+加圧ローラー

4-1. 1軸タイプ

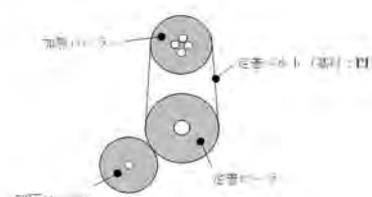


富士フイルム BI 「Apeos C6570」

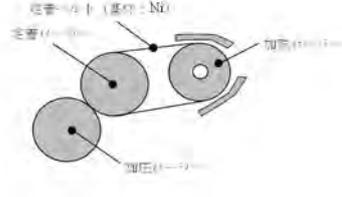


リコー 「RICOH IM C6010」

4-2. 2軸タイプ

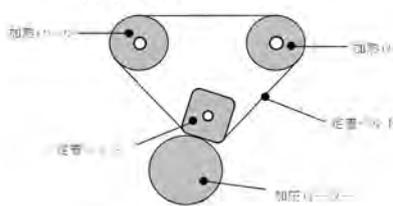


コカミナルタ 「AccurioPress C4080」

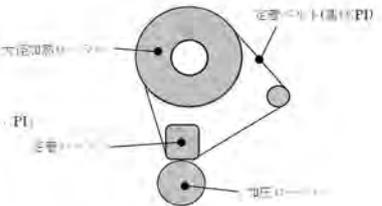


リコー 「RICOH Pro C7500」

4-3. 3軸タイプ



富士フイルム BI 「Versant 4100」



キヤノン 「imagePRESS V1350」

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
 TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
 E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
 ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2024年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)	刊行日	価格 (税別)		
《定期刊行物》							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 (PDF版) 月会費：¥60,000 (PDF版)	毎月 20日	\$7,000 (PDF版) \$600 (PDF版)	毎月末	¥800,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000 ～ (PDF版)	2021年 7/27～			
《2024年刊行予定物》							
* 2024年版[感光体マーケット総覧] (263頁) 『業界変革・再編時代における感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/26	\$5,200 (PDF版)	4/15	¥700,000	日 英	
* 2024年版[ローラー系部品マーケット総覧] (372頁) 『市場成熟に向き合う部品業界の最新動向』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	6/7 予定	¥700,000	日 英	
《2023年刊行物》							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/22	\$5,200 (PDF版)	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	注文 対応		日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の将来性分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	7/28	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場(ハードウェア・消耗品)] (222頁) 『中国企業の台頭により競争が激化する中国市場の徹底分析』	¥300,000 (PDF版)	8/29	—	—			
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧] 『ものづくりのスマート化を切り拓く インクジェット業界の最新市場動向』 (389頁)	¥500,000 (PDF版)	10/27	\$5,000 (PDF版)	12/8	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧] 『変革期を迎えたプリンティング業界の将来性分析』 <標準版(メーカー別総合分析版)> (674頁) <標準版>+<長期予測特別版> (753頁)	¥600,000/ ¥700,000 (PDF版)		標準版： 12/22 長期予測 特別版： 12/26	—			
《その他の刊行物》							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数とトナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000 (PDF版)	2020年 12/23		日 英	
* 2020年版[緊急レポート (コロナショックと業界大規模再編)] (240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる 事務機業界の地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000 (PDF版)	2020年 6/19		日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500 (PDF版)	2014年 10/31		日 英	